



2022春闘シリーズ③

第1回交渉終了！職場から賃上げの声を発信しよう！

3月2日申 22 号「2022 年度賃金改善等に関する申し入れ」団体交渉を開催しました。今春闘交渉がスタートし、要求趣旨について交渉団は経営側に説明しました。

昇級係数『4』実施、第二基本給廃止、特別加給を行わないことの実施を求め職場からJR労働者の声を発信していきましょう！

『組合側主張』

- ・ 去年の昇級係数『2』は生涯賃金にまで影響を及ぼした。この1年間の人件費に偏った営業費用の見直しは看過できない。会社がこれまで言ってきた人事賃金制度で改善した賃金カーブを変更した。
- ・ 国鉄採用社員の多くが退職し、第二基本給設置時期と状況は変わり制度存在の意味もなくなっている。
- ・ 赤字化において全社員が増収、経費削減に奮闘している。会社発足以来の危機だからこそ全社員一丸となって乗り越えるために特別加給の必要はない。

『会社側主張』

- ・ 中長期的な動向を踏まえながら決定する。
- ・ 新賃金について慎重に判断しなければならない。それ以外の要求も人件費に与える影響を勘案して判断する。



職場から春闘を創り出そう！

